

令和5年第1回定例会 賛成討論

2023年3月21日

みらい

久野勇

議長のお許しをいただきましたので、会派みらいを代表いたしまして、「議案第6号 令和5年度武豊町一般会計予算」について、原案に賛成の立場から討論するものであります。

令和5年度の予算編成方針において、「勢い」というキーワードを掲げ、「勢い感」のある予算編成であり、結果、予算総額は過去最大の予算規模となっています。

予算内容は、「安全・安心」、「脱炭素」、「福祉・子育て」、「教育」、「インフラ整備」など、幅広い分野において、バランス感覚のとれた内容となっています。

一般会計予算は、対前年比21.2%増の174億8,900万円であり、「国民健康保険事業」を始めとする3つの特別会計の合計は、

69億2,662万3千円、そして、企業会計である「水道事業」と

「下水道事業」は、合計で29億2,282万6千円であり、すべての会計を合わせた、総額は、対前年比11.5%増の273億3,844万9千円となる

予算編成となっています。

歳入につきましては、臨海部企業のリプレース等により、固定資産税が大幅な増収となることから、町税全体として大幅な増収が見込まれています。

重要施策項目の柱として、

1点目の「安全・安心」で、防災・防犯施策の充実については、避難所 資機材等の充実、防犯対策では、引き続き、「特殊詐欺 防止機能付き 電話機」の購入費用の一部を、補助金として予算化されています。また、交通安全 対策では、主要 町道の安全対策などを引き続き、予定されています。

2点目、「環境」については、「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、「地域 再生可能エネルギー 導入計画」が策定され、昨年調査した、

公共施設への太陽光発電設備設置について、砂川会館を第一弾として、設置工事の設計委託費が計上されております。「住宅用地球温暖化対策設備」及び、EV、PHVなど「次世代自動車」の購入費に

対する補助金も継続して予算化されています。

3点目の、「あらゆる世代の暮らしやすさの向上」では、「住み続けたい街」として、更に魅力を感じて頂けるよう、施策の充実がみられます。

「妊産婦」の分野では、安心して出産、子育てをする為、「妊産婦タクシー料金助成事業」を引き続き予定されています。

4点目の、「定住先として選択されるまち」としましては、公共交流拠点である「武豊中央公園周辺」の市街化編入に向けた調査・

検討が予定されています。また、「武豊中央公園」は、多目的広場や東側の駐車場などを整備し、全面供用開始に向けて工事が進められる事が読み取れます。

最後、5点目は、「絆予算」であります。

今年度は、多くの行事が3年ぶりに再開されたが、感染拡大により、盆踊りなどは、中止を余儀なくされました。5月の連休明けには、感染症

法上の扱いを5類へ引き下げるとの方針が発表され、更に地域活動が再開されることが期待されます。

このため、引き続き、「絆予算」として、

行事の拡充や、地域の活動への応援、子ども会活動の充実、ふるさとまつり、公民館まつりなど、多岐に渡り、町民の皆さんへ行き届くような施策が盛り込まれています。

「地域の絆」が深まり、「町民の心」が温まるような、そんな気持ちを込めた予算であると読み取れます。

特に主要な8点の新規事業が盛り込まれています。

1点目は、消防団 第一南分団詰所 新築移転事業であり、現在の場

所から、旧原田浄化センター跡地に 移転・新築し 令和5年度末に消防団

活動の 開始予定が 読み取れます。

2点目は、半田消防署 武豊支署 移転事業であり、武豊中央公園南敷地において、知多中部広域事務組合により 令和6年3月の供用開始を目指し、建設の予算化が されています。

3点目は、三世代同居等 促進 補助金であり、三世代同居・近居に

際しての、住宅 新築等 費用を補助するための予算化がみられます。

4点目は、子ども医療費 助成事業の対象者拡大であり、子ども医療の対象者を高校生等（18歳到達の年度末）まで 拡大する事が読み取れます。

5点目は、小・中学校 空調設備 設置工事であり、小学校の特別教室、屋内運動場、中学校の特別教室、屋内運動場、及び武道場に空調設備を 設置する為の予算化がみられます。

6点目は、学校給食センター 整備事業であり、施設の老朽化が進む学校給食センターを移転し、施設の整備を すすめ、令和8年9月の

供用開始が予定されています。

7点目は、東大高 保育園・あおぞら園 整備事業であり、東大高保育園および併設するあおぞら園を、東大高ひろばへ 新築し、令和7年4月の開園が計画されています。

8点目は、重層的支援体制整備事業であり、高齢、障がい、児童、生活困窮等の 各分野の相談体制では 困難な、複合化・複雑化している課題を関係機関と連携し、 解決に努める事が盛り込まれています。

令和5年度予算は、社会状況を見極め、中長期 財政計画を 精査しながら、持続可能な 財政運営を基軸に置き、将来を見据えた、積極的な予算編成が読みとれます。

このことは、長期的な 視点からの 政策と その選択、各般にわたる

施策・事業の 着実な 推進によるものであり、これからの町の発展を

見据えた 予算であると判断いたしました。

以上、議案第6号 令和5年度武豊町一般会計予算について、賛成の立場から意見を述べさせていただきました。議員各位の賛同を賜りますようお願い申し上げまして、会派みらいの賛成討論とさせていただきます。よろしくお願いいたします。